

このページでは次の項目を Pick up!

Pick up 1

〈陳情第3号〉

新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情（不採択）

Pick up 2

〈議第44号〉

令和7年度三島市一般会計補正予算（第2号）（全会一致）

■補正予算額

3億5,770万7千円

Pick up 3

〈議第45号〉

工事請負契約の締結について（三島市立東小学校管理教室棟増築に伴う建築工事）（全会一致）

Pick up 4

〈議第52号〉

令和7年度三島市一般会計補正予算（第3号）（全会一致）



6月定例会のすべての議案と結果などの詳細は、三島市議会ホームページでご覧いただけます。

三島市議会 検索

陳情の審議

Pick up 1

陳情第3号

新庁舎建設検証特別委員会の設置を求める陳情

陳情事項

- (1) 新庁舎建設検証特別委員会の設置を求む
 - (2) 位置条例の議決は本陳情審議後に求む
- 討論の後、採決が行われ賛成少数により不採択となりました。

賛成討論

建設予定地が南二日町に決定したと誤解している市民が多い。南二日町移転については疑義が残り、議会として検証を求められており、議論を深めることは当然である。

反対討論

陳情に添付された署名は市民の貴重な意見と考えるが、署名内容は本陳情事項とは異なるものである。特別委員会では一部の議員しか参加できない。新庁舎整備の費用面で不透明とされている部分については本会議や委員会などでこれまで全議員で十分に検証してきた。

Pick up 2

一般会計予算を増額補正

安全・安心を守るために

市立保育園管理運営事業

340万円

錦田こども園における登園時の車両混雑緩和と園児の安全確保を図るための費用を増額します。

主な質疑

質疑 錦田こども園登園路についてのこれまでの経緯と事業の目的は。

答弁 錦田こども園への車での登園ルートは北側の道路のみで、朝の登園時の慢性的な渋滞発生が以前からの課題であり、今年5月に錦田幼稚園PTAと錦田保育園保護者の連名で混雑解消に向けた要望書が提出されたため、その改善を図る。

質疑 改善策の具体的な内容と時期は。

答弁 従来の錦田こども園北側の登園ルートに加え、西側の給食搬入搬出路を活用した新ルートを設け、出口を2カ所から選択できるようにする。また、交通誘導等に

Pick up 4

一般会計予算を増額補正

物価高騰の影響に配慮

電気料金支援給付金給付事業

3681万2千円

国の交付金を活用し、高齢者の熱中症対策とエネルギー価格の高騰による家計への負担軽減のため、夏季の電気代を支援します。

主な質疑

質疑 事業の概要と選択理由は。また、世帯当たりの交付金額は。

答弁 エネルギー価格高騰が続く中、特に家計への負担が大きい住民税非課税世帯のうち、65歳以上の高齢者が含まれる世帯に対して、夏季の電気代について支援する。物価上昇を主導する米やエネルギー価格の高騰に対する負担軽減に関して重点的に検討を重ねた結果、これから迎える酷暑を乗り切るための緊急支援策として選択した。支給額は1世帯当たり4千円とする。



実績のある事業所に委託し、専門的知識のある交通誘導員を2名配置することで園児・保護者の安心・安全の確保と渋滞緩和を図る。実施時期については事業者の決定後、保護者、近隣住民、警察署等にも説明の後の9月1日から予定している。

【その他歳出の主な内容】

- 物価高騰対策生活支援給付金及び定額減税補足給付金（不足額給付）給付事業 3億1,753万円
- 動物飼育事業 1,500万円 ※寄付金を活用

令和7年5月臨時会

5月15日

すべての議案と結果などの詳細



臨時会では、副議長の選挙、常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任が行われました（6ページ参照）。また、三島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例ほか2件の条例の専決処分を承認しました。

陳情の審議

○三島市吉町田の盛土宅地造成工事計画及び盛土規制法、関係条例、都市計画法開発許可、土地利用指導要綱等についての陳情 経済建設委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、一部採択となりました。

○自治会・町内会から三島市消防団への協力金要請及び受領禁止に関する陳情 総務委員長が審査の経過と結果を報告し、賛成討論の後採決の結果、不採択となりました。

Pick up 3

議第45号

工事請負契約の締結

三島市立東小学校管理教室棟増築に伴う建築工事

三島市公共建築物個別施設計画及び学校施設長寿命化計画に基づき、東小学校の管理教室棟増築に伴う建築工事を行います。

主な質疑

質疑 個別施設計画における本工事の全体計画と位置付けは。また、エレベーターの設置工事が前倒しとなった理由は。

答弁 東小学校は同計画の重点事業「学校の地域拠点化」を推進する施設として位置付けられている。管理教室棟や給食室の長寿命化改修やエレベーター棟設置に加え、「学校の地域拠点化」として、教室棟の機能を管理教室棟へ集約後に、教室棟を解体し、その跡地に東地区コミュニティ防災センターのコミュニティ機能、エコセンターの環境教育機能や生きがい教室を複合化した施設を整備する計画である。



また、令和6年度の段階では、令和7年度に管理教室棟の増築、令和8年度にエレベーター棟設置の計画としていたが、同一工種の工事をまとめた方が各段階のスケジュール管理がしやすくなること、また、学校や施設所管課との協議により早期に校舎内のバリアフリー化を実現することが適当であると判断したことから、エレベーター棟設置の実施時期を前倒しする。

人事議案に同意

【三島市固定資産評価審査委員会委員】 増田照雄氏